



飛鶴の森林から

発行日
2014年12月3日 第93号
林野庁 北海道森林管理局
釧路湿原森林ふれあい推進センター

サイエンス屋台村



11月3日(月)、文化の日に、青少年のための科学の祭典釧路大会「サイエンス屋台村」が釧路市こども遊学館で開催されました。このおもしろさを知ってもらうことを目的に、小学校、中学校、高等学校、大学などの教育機関、官公庁、NPO法人などが集まり、34の演題で、物理・化学の実験や体験ができるブースが並びました。当センターは、「木の葉っぱをアップで見よう！」に参加。これは電子映像拡大器を用いて、拡大した映像で植物を観察してもらっても



1 cm程度のハルニレの種を、こんなに大きく見ることができます

ば、観察用に用意したのは、樹木(葉っぱ、木の实、稚樹)の樹脂封入標本、

緑鮮やかな常緑針葉樹(トドマツ、アカエゾマツ)の枝葉、黄色の花が咲いている朝採りのタンポポ等の植物と若干の昆虫。拡大すると植物の特徴や構造が肉眼で見るとはちがいに細かなところまでクッキリ見えてきます。葉の構造、種を拡大映像を見ながら、樹木の説明を行いました。散布方法等、樹木の説明を



細長い緑の葉を観察中、トドマツでしょうか

この日、人気のあったのが、観察用に採集したスズメバチ(死んだもの)のテレビで、スズメバチの巣を駆除する様子や食用として捕獲する様子等が放映され、人の命を奪う危険な生き物として認識されているせいか、関心が高いようです。実物を見るのは、初めての方も多く、

その容姿や大きさに驚いていました。黒い点に見えるスズメバチの目も、電子映像拡大器を使うと複眼になってるのが解ります。みなさん、興味のあるのは毒針のようで見ると、普段見ることのない部分なので、じっくり観察していました。説明する職員は、職業から、蜂の巣除、蜂刺され等の経験があるので、実体験を交えて蜂の行動や刺されないためのにはどうするか等の説明を行いました。来場したみなさんに電子映像拡大器で、森林を構成している樹木、森林にしている危険な生き物について、理解を深めてもらうことができました。

釧路湿原自然再生協議会 第14回森林再生小委員会



11月20日(木)、釧路湿原自然再生協議会第14回森林再生小委員会が開催されました。森林再生小委員会は、釧路湿原自然再生協議会内に設置されており、森林の再生(野生動物の生息環境修復を含む)に関する実施計画とその実施状況、モニタリング結果等について検討しています。今回は、平成21年の第9回以来、5年ぶりに、当センターが実施している雷別地区自然再生事業地(標茶町)と環境省釧路自然環境事務所が実施している遠古武地域自然再生事業地(釧路町)の視察が行われました。

事業地視察後は、釧路地方合同庁舎で、雷別、達古武の各自然再生事業地の実施状況等の説明、意見交換が行われました。



釧路地方合同庁舎会議室で
森林再生小委員会の様子



雷別地区自然再生事業地での現地説明



すて木な クリスマスボード



クリスマスまであと一か月となった、11月24日(月)、釧路市こども遊学館のイベント「自然工作工房 サンタさんが来てくれるかも?」すて木なクリスマスボード」が行われ、事前に申し込みのあった親子20組が参加しました。参加者の待つ会場に現れたのは、サンタクロースではなく、どんぐり、くみ、まつぼっくり等の工作材料を用いた、釧路湿原森林ふれあい推進センターの職員でした。早速、トドマツの板と国有林内で採取した木の実等を使って工作開始です。



枝の形を整えて



グルーガンで接着

好みの材料を選び、デザインを考え、ベースとなるトドマツの板を縦や横に、まつぼっくりなどをここに配置するか、小枝で文字を作る等、親子で相談しながら、仲よく作業を進めていきます。今回、工作の接着には、グルーガン(口ウソクのような固形樹脂を熱で溶かし短時間で接着できる優れもの。

ただし、火傷には注意が必要です。)を使用しました。一つ接着するごとに、だんだんと作品が形になっていき、完成まであと少し。仕上げに、綿の雪を降らし、クリスマス装飾用の小物を添えて、オリジナルのクリスマスボードが完成です。どの作品も、素材を活かした工夫がされており、「すて木なクリスマスボード」に仕上がりました。これを掲げておけば、クリスマスには、お家にサンタさんが来てくれるかもしれないですね。なお、この日、釧路市こども遊学館では入館者一〇〇万人を達成。二一が行われていました。



クリスマスボード完成 ①



クリスマスボード完成 ②

12月の予定

* 12月19日(金)

釧路湿原自然再生協議会

再生普及小委員会

*管内の自然情報の収集や情報提供を行う更新してあります。下記ホームページを随時更新しておりますので是非ご覧下さい。



国民の森林・国有林

釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11

【IP】050-3160-5787 【TEL】0154-44-0533 【FAX】0154-41-7305

【E-mail】h_kusiro_f@rinya.maff.go.jp

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html

当センターは、国有林をフィールドとして、北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取り組むNPO等の活動支援、森林環境教育等に携わる教育関係者の支援・技術指導等を行っています。